

向田邦子研究会25周年記念講演会・パーティー

平成24年12月2日（日） 於：アイビーホール青学会館

14：00～15：30 講演会 於：クリノン

タイトル 「邦子と幸子」（仮）

講師 石川 幸子氏

16：00～18：00 パーティー 於：アロン

研究会と石川幸子さん 25年の歩み

1988年 向田邦子研究会発足

発足時幹事：栗原 敦氏、板垣弘子氏、中村千枝氏、芳賀圭子氏、石川幸子氏

「向田邦子研究会通信」第1号 発行

大山勝美氏講演会「テレビドラマと向田邦子—幸福・家族熱を中心として」開催

1990年 甘糟幸子氏講演会「友人としての向田さん」開催

深町幸男氏講演会「戦友としての向田邦子さん」開催

1992年 向田邦子研究会誌「素顔の幸福」 刊行

東京新聞に向田さんの墓前に「素顔の幸福」完成の報告をする向田邦子研究会メンバーの様子が掲載される。石川幸子氏の「死後十一年たっても、向田さんの作品を人生の道標のように感じている人が多く、今後この会が向田文学研究者の育成のきっかけになれば」とのコメント掲載。その他、読売新聞、朝日新聞等にも紹介記事が掲載される。

1994年 日本経済新聞文化欄に石川幸子氏の記事が掲載される。

タイトル「向田邦子、珠玉の光我らに」◇研究会会員100人、お引き合わせで魅力追う◇

1995年 第1回会員交流会開催 以降毎年5月に定例化して開催となる。

1998年 鹿児島研修旅行開催

「向田邦子熱」 いそっぷ社 刊行 毎日新聞、読売新聞等に紹介記事掲載される。

研究会発足10周年記念テレホンカード作成

2000年 金沢・能登研修旅行開催

大村彦次郎氏講演会「向田邦子と女流文壇」開催

- 2001年 没後20周年記念講演会開催
 [安倍徹郎氏「向田さんと三つの部屋」 豊田健次氏「山口瞳と向田邦子」]
- 2002年 没後20周年記念テレホンカード作成
- 2003年 研究会発足15周年記念講演会 大河内昭爾氏「私のマドレーヌ又は薩摩揚」開催
 向田邦子ドラマ鑑賞合宿開催（於：実践女子学園 箱根仙石原実習所）
 高松研修旅行開催
 半沢幹一代表と石川幸子氏に対して、発足15年を記念して研究会有志が感謝状を贈呈する。
 小林竜雄氏講演会「『向田邦子 恋のすべて』の舞台裏」開催
- 2004年 福田 収氏講演会「向田邦子の余白に一倫理と不倫理」開催
 仙台研修旅行開催
 「向田邦子研究会通信 第50号記念別冊」刊行（石川幸子氏「向田邦子研究会と私」所収）
- 2006年 「合刷版 向田邦子研究会通信 第1号—50号」を刊行
 （石川幸子氏が独力で完成、国会図書館等に寄贈）
 没後25周年記念講演会開催 向田和子氏「姉、向田邦子の素顔を語る」
 （聞き手：半沢幹一代表、石川幸子氏 主催：実践女子大学図書館 協力：向田邦子研究会）
- 2007年 没後25周年記念・鹿児島研修旅行開催
 研究会発足20周年記念会員交流会開催（於：アイビーホール青学会館）
 [南青山ゆかりの地散策 交流会 中村和則氏講演会「向田ドラマ おねーさんの源氏物語」 記念パーティー]
- 2008年 真鶴研修旅行開催
 会員交流会講演会 新井 信氏 「『父の詫び状』刊行前後」開催
 「向田邦子愛」 いそっぷ社 刊行
- 2009年 会員交流会講演会 井上 謙氏 「向田作品の魅力」開催
 向田邦子生誕80周年記念 向田邦子ゆかりの地・鎌倉散策 開催
 向田邦子生誕80周年記念グッズ作成 [「ままや」の著置き 研究会通信専用ファイル]
- 2010年 会員交流会講演会 鴨下信一氏「鴨下探偵、向田邦子の謎を解く」開催
 講演&読書会 諸田玲子『思い出コロッケ』と向田邦子『思い出トランプ』 講師：長沼英二氏開催
- 2011年 会員交流会講演会 半沢幹一氏「『字のないはがき』の教えられ方」開催
 向田邦子没後30周年記念グッズ作成
 [文庫本ブックカバー 向田邦子ラジオ台本「森繁のふんわり博物館」刊行]
 没後30周年鹿児島研修旅行開催
- 2012年 研究会発足25周年記念公開講演会 高橋行徳氏「『阿修羅のごとく』の要となる母親ふじ」開催
 研究会発足25周年記念講演会・パーティー開催 石川幸子氏 「邦子と幸子」（仮）
 （於：アイビーホール青学会館）

現在 会員数 一般会員 217名 名誉会員 23名

